

北海道稚内高等学校

学校教育指導訪問（第1次）の6校目は北海道稚内高等学校です。稚内高等学校の先生方は、地域課題の解決に向け、果敢に挑戦する次代を担う人材の育成に尽力されています。今回は、社会教育指導班主査も一緒に訪問し、地学協働の取組等について情報を共有しました。

日時：令和5年6月29日（木）
訪問先：北海道稚内高等学校
時程：8：50～ 校長・教頭（全）
主幹教諭との面談
9：50～ 教務部長との面談
社教班主査と教頭との面談
10：15～ 生徒指導部長との面談
10：50～ 総務部長との面談
11：15～ 舎務部長との面談
11：50～ 進路指導部長との面談
12：15～ 情報管理部長との面談
13：40～ 教頭（定）との面談
14：20～ 教務部長との面談
15：10～ 生徒指導部長との面談
16：00～ 校長・教頭へ面談内容の報告

北海道稚内高等学校の特色のある教育活動

- ①普通科・商業科の単位制による生徒の多様な進路希望の実現
- ②普通科・商業科・衛生看護科3学科併置の特色を生かした教育課程の編成
- ③「稚内学」、「総合的な探究の時間」による「わっかない人」の育成

全日制：インターンシップの充実の取組
校則の見直しの予定について
進路ロードマップの改定など

定時制：各教科における基礎基本の定着の取組
卒業後の自立に向けての支援

担当者から

- ・多様な選択科目の開設や稚内学など特色のある教育活動や地域との連携を行うことで、教育活動の充実を図っています。
- ・分掌部長の先生方は、現状と課題を把握し、学校教育の充実のために尽力されています。今後も、生徒、保護者、地域との連携を大切に、地域に愛され、地域とともにある学校づくりを進めていただけることを期待しています。

（高等学校教育指導班 山崎浩和）

